

ひたし物、魚鳥の汁、煮物などに加へて、ことに能ものなり、子よくなりて生やすく、程なく多くなる物なり。

〔藥經太素〕下三葉芹。

氣ヲ下ト痰ヲ滅ニハ、酒ニ浸シテ用、小兒夜啼ニハ、蜜ヲヌリテ炮シテ用、總ジテハ白水ニ浸シテ、節トケ、ミヲ去テ、剉焙用、傷寒ノ風熱ヲ治ス、下氣消痰、安胎止嗽、治兒疳、又懷妊ヲ安ス、

〔大草家料理書〕一肥生鳥の事、作候て薄酒を懸て、ふくさみそをこくして、かへらかして入候也、但みつばせりを湯にをしても吉、

〔本草和名〕八前胡、和名字。○字、蓋是、方多。奈一名乃世利。

〔書言字考節用集〕生六前胡ウツクサ、前胡ウツクサ。

〔重修本草綱目啓蒙〕八前胡、コマゼリ、ノゼリ、タニゼリ、ミツバクサ式、延喜、ウタナ、ム。

マゼリ、ヤマゼリ、ノダケ、筑前、今ハ通名、一名西天蔓輯耕、蜘蛛香本藥、全胡點、痰火射。

香菜村家

向陽ノ山野ニ多ク生ズ、初テ生ズルモノハ、只三葉ナル故ニ、ミツバグサト云、長ズルニ隨ヒ數岐ヲ分チ大ニナリ、大抵二活ノ輩ニ類シテ同ジカラズ、臺ヲ起スモノハ高サ七八尺、葉互生ス、秋ニ至リ枝端ニ花ヲ開ク、胡蘿蔔ノ如ク傘ヲ成テ簇生ス、紫黑色又白色ナル者アリ、一種細葉ノ前胡アリ、和州ニ多シ、葉細長ク岐多クシテ、當歸葉ノ如シ、花實ノ形狀ハ異ナラズ、市中ニ舶來ノ者稀ニアリ、和ハ和州ヨリ多ク出ス、又田舎前胡ト呼モノハ黑色ニシテ下品ナリ、又若州及ビ江州ノ朽木葛川ヨリ出スモノハ、堅實ニシテ、養味アリ、甚下品ナリ、凡テ陳久ナルモノハ惡シ、

〔藥經太素〕下前胡、大冷味苦、西天蔓トモ云

〔延喜式〕三十七諸國進年料雜藥

前胡